

米国オレゴン州旅行(1998)

—その22: 日本へ—

オレゴン旅行(22) - ポートランドから日本へ(最終回)

7月22日(水)

前日、大方の荷物の整理を済ませておいたので、少し早めにホテルを出発した。ホテルで空港までの行き方を聞いたところ口頭で説明してくれ上、プリントした説明書をくれた。空港までは約20分であった。ポートランド交際空港は現在拡張工事中であった。インターネットアドレスは次のとおりである。

<http://www.portlandairportpdx.com>

Rent-a-Car Return の案内表示にしたがって、AVIS の返却ロットへ、車を止めるとハンディーな端末を持った女性(男性の場合もある)が近づいてき契約書とメーターを見て、手続き完了、キーを車の屋根の上に置いて、荷物を出して全て完了。走行距離 2473 out- 3868 in=1395miles(2232km),使用期間2週間+1日、料金は全ての保険に加入した分も入れて771.44 ドルであった。すぐ前にカートのレンタルがあったので1ドル入れて借りて荷物を載せて10mほど行き左へ曲がったところにシャトルバスが止まっていた。ここにいた人に聞くとターミナルへは歩けば10分かかるのでバスの方が賢明であると教えてくれた。バスは勿論無料でターミナルまで数分で運んでくれた。出発時刻表示を見ると出発ゲートA1で予約した時刻より前に2便ある事が分かったので、最も早いのは満席、11:30発(1便早い)のに変更。来る時と同じ、プロペラの双発機、座席数約35。離陸してま



もなく右手遠方に Mt. Adams が見えてきた(左の写真)。しばらく行くと同じく右手に Mt. St. Helens(次ページの写真)がすぐ近くに見えてきて、飛行機が進むにつれて遠くの Mt. Adams が Mt. St. Helens の後方に隠れ、さらに進むと今度は位置が逆転した。地上はほとんど森林地帯であり、所々

に湖が見えた。シアトルに近づくと右手に Mt. Rainier(現地の日本人はタコマ富士と呼んでいる) が見えてきた(下の写真)。予定時刻に到着。国際線出発ターミナル(S) までは無人の地下鉄で移動。かなり時間があるので、ノースウエストのラウンジで休憩、今までターミナルの中央にあり窓がなかったが、今回は外側に移動しており滑走路が見える位置になっていた。



予定通り 14 : 50 (NW008) 出発、向かい風が弱いので約 1 時間早く成田へ着く予定とアナウンスがあった。離陸後すぐシアトルの市街地を通過、左へ旋回して Juan De Fuca 海峡上空へ、席は行きと同じ最前列右側の 2 席 (01K と 01J)。左にオリンピック半島がありオリンピック国立公園の山々が見えた。西へ進むので日没がないまま 1 日進んで 23 日夕刻成田にアナウンス通り早く到着。ちょうど成田エクスプレスもあって、順調に新宿へ、そしてタクシーで自宅へ。